

いつも心に「人への思いやり」を

病気はあなたが軽症ですんだとしても隣の人も同じとは限りません。自分勝手な振る舞いは、人の命を奪うことにつながります。

詫摩 衆三 先生
福智町立コスモス診療所院長

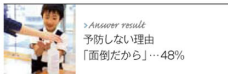
「**早期治療**」と「**周囲への配慮**」を。



今 回の新型コロナウイルスは、今のところ発症早期に抗インフルエンザ薬を服用することで、治療効果が高いといわれています。なので高熱が出た時には、早めに医療機関を受診することが求められます。その際ぜひ考えていただきたいことが「周囲への配慮」です。これはかぜやその他の感染症に同じようなのですが、医療機

関を受診する時は、自分の病気をほかの人にうつさないという互いの思いやりが大切です。今回、特にお願いしたいのはマスクの着用。インフルエンザの飛沫感染を防ぐために有効です。また受診の前、受付の段階で「インフルエンザの症状がある」と伝えること、これを守っていただくことで、院内感染はかなり防ぐことができます。

新型コロナウイルスについて
新型コロナウイルスは「ワタチ」や「ワタチ」に「死亡」や「重症」の発症までできる「2」そのために必要と医療を確保することを目的として接種されます。優先接種対象者や接種費用などについては、安全性の確保とあわせて、現在、厚労省で調整が進められています（9月15日現在）。町でも詳細が決まり次第、チラシやホームページなどでお知らせする予定です。



予防しない理由
「面倒だから」…48%



「新型コロナウイルス対策本部」設置

町では今年5月11日に幹部職員22人からなる「福智町新型コロナウイルス対策本部」を設置。定期的に会議を行い、今後の対応などについて議論されています。また職員研修などによる職員間の情報共有も図っています。



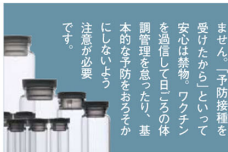
町ホームページで「関連情報」発信中

福智町公式ホームページ内9月2日、新型コロナウイルス関連情報の掲載コーナーが新設されました。保健所や学校からの通知やお知らせを今後も随時発信していく予定です。福智町へ <http://www.town.fukuchi.lg.jp>



あなたの健康づくりをサポートします！

町内の各保健センターなどで定期的に行われている「運動教室」をご存じですか。日ごろあまり体を動かす機会がない人も、仲間と一緒に楽しく運動ができます。詳しくは下記まで。町立コスモス保健センター ☎28-9500



大切ないのちを守るために… 意識を継続し行動を習慣化する

現

状では弱毒性といわれ、軽症で回復している人がほとんどの新型コロナウイルスですが、一方で症状が悪化し、残念ながら亡くなった人もいます。重症化の危険がある本人やその周囲の人は、今回の流行を決して軽視していません。町内にも「妻が妊娠だから」「家に幼い孫がいるから」と、予防を欠かさない人はたくさんいました。自分は大丈夫だからと予防を怠ったり、軽症だからと感染を拡大させるような行為は、直接的・間接的に重症化の危険がある人にも感染させます。それはまじい命を奪う可能性のある、大変危険な行為だということを、わたしたちはもう一度改めて認識しておく必要があります。

イ

いのが特徴で、今回のウイルスが強毒性になる可能性は十分にありま。また日本は、薬が効かない菌が出現する期間が早いともいわれています。さらに新たな感染症の出現、特に今懸念されている鳥インフルエンザは、非常に致死率が高いと予想されています。このように、実は感染症は、医療が発達した今もなお人類の脅威となっているのです。

感

染症には多くの種類がありますが、これを防ぐ基本は「繕い」や「繕い」から体調管理と予防対策にぜひ毎日の生活を見直し、正しい知識や基本的な衛生習慣を身につけましょう。そしてそれを「過性のもの」にならないよう心がけることが、あなたとあなたの大切な人の命を守ることに繋がります。



幼いころから手洗い、うがいなどの基本的な習慣を身につけておくことが大切です。